

「健診」に行こうよ!

自分自身の
体を正しく
知る

自分の健康状態について知るためには、まず健診を受けることが大切です。健診を受けると生活習慣病やがんの早期発見をすることができます。毎年必ず受診して健康づくりに役立てましょう。なお、今年度まだ受診されていない方は、秋の健診がありますのでぜひご利用ください。

問 健康づくり増進課



あなたが受ける検診はどの検診？

検診日に加入の健康保険	対象年齢 (年度年齢)	健診の名称	料金 ※オプションにより異なります
国民健康保険	40 ～ 74 歳	特定健診	1,000 円
後期高齢者医療保険	75 歳以上	後期高齢者健診	0 ～ 1,000 円
その他の健康保険	40 ～ 74 歳	特定健診	健康保険により異なる
	19 ～ 39 歳	成人健診	1,000 円

がん検診は健康保険に関係なく受けられます！

がん検診などの内容	集団検診の対象年齢(年度年齢)	料金
胃がん検診	40 歳以上	1,000 円
大腸がん検診	40 歳以上	500 円
腹部超音波検診	40 歳以上	1,000 円
肺がん検診	40 歳以上	無料 喀痰検査は 600 円
前立腺がん検診	50 歳以上の男性	500 円
肝炎ウイルス検診	40 歳以上で未受診者	500 円
子宮がん検診	20 歳以上	1,000 円
乳がん検診(エコー)	30 歳以上	500 円
乳がん検診(マンモグラフィ)	40 歳以上で 2 年に 1 回	500 円
骨粗しょう症検診	19 ～ 70 歳	500 円

【秋の健診日程】

種別	検診日	受付時間（予約不要）		備考
		9:30 ～ 11:00	13:30 ～ 14:30	
特定健診	10 月 20 日 木	柏崎コミュニティセンター	志士庫地区第一公民館	※ 10 月 20 日、22 日、 11 月 7 日の午前中 の受付時間は 10 時 半までとなりますの でご注意ください。 【必要な物】 ・受診券 ・保険証 ・料金 1,000 円～ 2,000 円
後期高齢者健診	10 月 21 日 金	牛渡地区公民館		
	10 月 22 日 土	志筑小学校	上佐谷小学校	
成人健診	10 月 23 日 日	下稲吉東小学校		
	11 月 7 日 月	新生コミュニティセンター	旧下大津小学校	
	11 月 8 日 火	働く女性の家		
	12 月 7 日 水	千代田公民館		
	12 月 8 日 木	霞ヶ浦保健センター		
	12 月 9 日 金	霞ヶ浦保健センター		
種別	検診日	検診会場	要予約・電話申込期間 ※定員になり次第終了	
総合健診	9 月 27 日 火	霞ヶ浦保健センター	8 月 25 日 木～ 9 月 9 日 金	
★は胃がん、大腸がん 検診のみ	9 月 28 日 水	千代田公民館	8 月 26 日 金～ 9 月 9 日 金	
	12 月 15 日 木	霞ヶ浦保健センター	11 月 7 日 月～ 11 月 25 日 金	
	★平成 29 年 1 月 10 日 火	霞ヶ浦保健センター	12 月 1 日 木～ 12 月 16 日 金	
子宮・乳がん検診	10 月 5 日 木	働く女性の家	8 月 29 日 月～ 9 月 9 日 金	
★骨粗しょう症検診	★ 10 月 27 日 木	働く女性の家	9 月 13 日 火～ 9 月 30 日 金	
	10 月 31 日 月	霞ヶ浦保健センター	9 月 14 日 水～ 9 月 30 日 金	

▼ 別途、市穀物改良協会から種子や苗の購入に対して助成金が交付されます。
※種子代に相当する額の 2 分の 1 以内
▼ 飼料用米に対する市の助成金は平成 30 年度以降は専用品種に一本化し、主食米を飼料用として出荷する場合の助成は平成 29 年度までで終了となります。
詳しくは、市ホームページをご覧ください。
▼ 10 万円あたり 1 万 5 千円を限度とします。
その他

助成予定額

▼ 平成 29 年度
助成要件
ふくまる推進協議会(事務局・茨城県農林水産部産地振興課)に生産者登録した生産者であること。

助成要件

助成予定年度



市 HP QR コード

「ふくまる」の生産者登録に必要な要件

- 1 県が作成した栽培マニュアルを順守すること。
- 2 地域の稲作部会、研究会組織への加盟、もしくは県が開催する技術講習会などへ参加すること。
- 3 栽培現場を明確にすること。
- 4 種子は毎年 100 粒更新し、再譲渡および自家採種をしないこと。
- 5 栽培履歴を記帳すること。
- 6 調製網目は 1・85 ミ以上とすること。
- 7 出荷する「ふくまる」は全量農産物検査を受検すること。
- 8 集荷団体への出荷など具体的な販売(出荷計画を有すること)。
- 9 県などが実施する各種調査へ協力すること(出荷計画・出荷実績の報告、玄米サンブルの提供など)。



「ふくまる」の作付けを支援します
かすみがうら市農業再生協議会では、多様な米づくりを推進することを目的に、茨城県が奨励する水稲新品種「ふくまる」の作付け支援として、次のとおり助成を行います。稲作農家の皆さまには、ぜひ 29 年度産米の栽培計画に「ふくまる」の作付けをご検討ください。

問 農林水産課(霞ヶ浦庁舎)

大きな粒で うま味ふくらむ FUKU - MARU

【耳よりなお知らせ】

かすみがうら市産のふくまる(新米)を
8月下旬から数量限定で販売します。
2.0 ミ以上(通常 1.85 ミ)の大粒玄米を
その場で精米し計り売りしますので、お楽しみに!

▼取り扱い店

- ・サンフレッシュ花野果(千代田ショッピングセンター内)
- ・サンフレッシュ稲吉店(稲吉 2-19-25)
- ・サンフレッシュ霞ヶ浦店(深谷 3467-4)

～地域ブランド米を目指して～

水稲新品種「ふくまる」を推進

「ふくまる」は茨城県で育成した早生品種で、大粒、良食味で炊飯適性に優れており「コシヒカリ」より多収であることから、県下全域を対象に普及拡大を推進しています。

市ではこれに率先して取り組むことで、地域ブランド米を目指していきます。

【品種の特性】

- ▶ 成熟期は「あきたこまち」より 4 日程度遅く、「コシヒカリ」より 7 日～ 10 日程度早い
- ▶ 稈長は「コシヒカリ」に比べて短く、倒伏に強い
- ▶ 収穫は適切な肥培管理により「コシヒカリ」より 2 割程度増収する
- ▶ 千粒重は「コシヒカリ」よりも約 3 グラム重く、大粒である
- ▶ 高温の年にも品質が安定(白未熟粒の発生が少ない)
- ▶ 炊き増えが良く、冷めても粘りがあり、食味が低下しにくい

